

#### 4. 放射線利用に関する優れた研究・活動の顕彰と支援

放射線や放射性同位元素等に関わる優れた研究・活動の奨励のために ONSA 賞を贈ります。広く企業、学校、研究機関などにおいて、関係する研究、産業における利用の促進や普及、または人材育成での優れた業績を対象としています。

#### 5. 技術相談

放射線利用機関の紹介や、放射線被ばくなどの相談を受けています。

#### 6. その他の活動

一例として、大阪府立大学で開発された便利で高性能なペルチェ冷却型霧箱を受託販売しています。

### 2024 年度からの ONSA の新しい活動方針

2021 年度に ONSA の事業と予算の方針が大きく見直されました。2023 年度は、総会の意向に従い、会長の下で「今後の ONSA のあり方」について広くご意見をうかがって、とりまとめた結果に基づいた会長からの提案がありました。新メンバーの理事会では会長等が選定されると共に、この提案に基づく次のような新しい活動方針が承認されました。

今後の具体的な進め方等については、企画運営委員会を中心に検討を行うと共に、事業などを見直しながら、まず 1 年間でこの方向性を確かなものとするのが目標です。

これまでの長年にわたる実績や関西を中心に構築してきた関係基盤を踏まえ、ONSA を拠点とする活動がより活発なものとなるよう取り組みます。一層のご協力をお願いし、またご意見やご提案を是非お寄せください。

## 新しい活動方針

### ONSA の基本方針

現在の定款に定められた方針に従い、放射線利用技術の向上による科学技術、産業の振興を図る。

### 今後の ONSA の活動方針

#### 1. 放射線に関連する活動拠点

定款に規定がありこれまで設置されていなかった「専門部会」を新たに設け、放射線に係る多様な分野で会員の自主的な活動を推し進め、関西を中心とする活動拠点とする。

#### 2. 放射線に関連する連携拠点

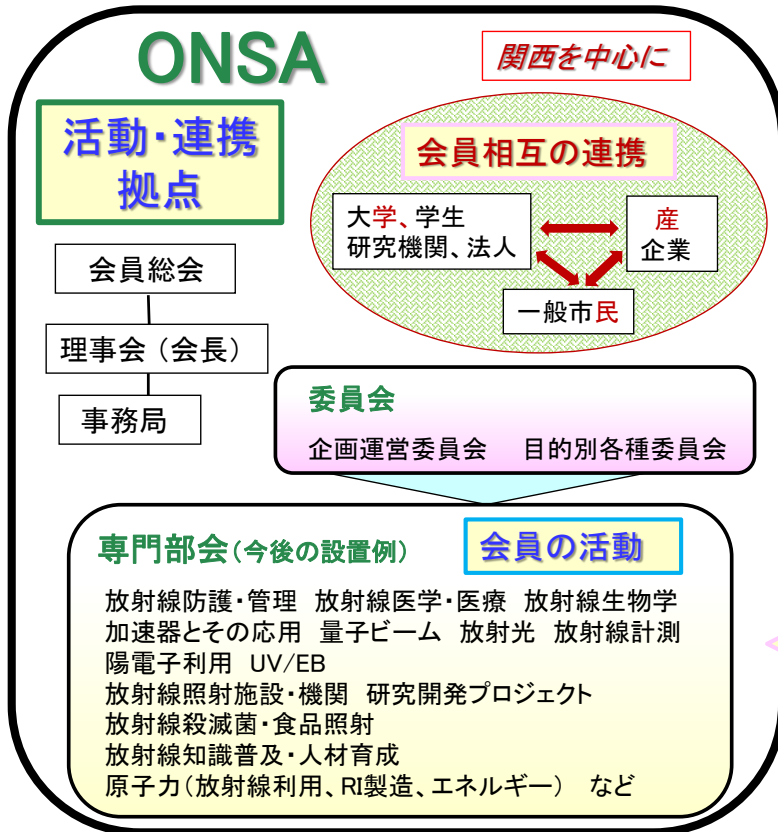
ONSA 内外で産学官民相互の連携を推し進め、関西を中心とする連携拠点とする。

この方針へのご質問、ご意見などの連絡先：ONSA 専務理事 奥田修一

Tel: 06-6282-3350 E-mail: [manager-onsa@osaka.nifty.jp](mailto:manager-onsa@osaka.nifty.jp)

一般社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会(ONSA)の今後の活動方針

放射線に関連する個人、団体の活動・連携拠点



**目的**  
放射線利用に関係する者と団体等が相互に連携し、放射線利用技術の向上、産業の振興を図り、科学技術の振興発展を通じ、国際化に貢献する。

**ONSA定款より**

**活動**

- 放射線に関する知識の普及
- 取扱技術の研修、相談
- 科学技術情報の収集、提供
- 研究調査ならびに放射線業務などの受託
- 研究助成
- 原子力平和利用に関する研究開発の促進
- 行政機関等の施策への意見反映
- 関連団体との連携
- 行政機関の登録機関等として業務の受託ほか

**一般市民**

**行政機関(官)**

**関連組織**

- 関西原子力懇談会
- NPO法人安全安心科学アカデミー
- 放射線照射利用促進協議会(JAPI)
- 量子放射線利用普及連絡協議会
- 放射線プロセスシンポジウム実行委員会
- ほか(学協会、研究機関、法人など)

連携